

仕様一覧表

基本システム型名		m030 / MA1-CE	m060/MA1-CE	m120/MA1-CE	m130LS/MA1-CE	m030H/MA1(高周波タイプ)	m060S/MA1(センサ校正用)
イメージ画像							
総合仕様	振動数範囲 (Hz)	0 ~ 3000	0 ~ 3000	0 ~ 2000	2 ~ 1000	1000 ~ 10000	1 ~ 200
	加振力						
	正弦波 (N)	300	600	1200	1300	380	100
	ランダム波 (N rms)	210	420	840	650	266	—
	ショック波 (N)	300	600	1200	1300	380	—
	最大加速度						
	無負荷 (m/s ²)	500	500	500	130	200	10
	0.5kg 負荷 (m/s ²)	272	352	413	123	158	—
	1.0kg 負荷 (m/s ²)	187	272	352	118	131	—
	最大速度 (m/s)	1.6	1.6	1.6	1.0	—※1	0.12
	最大変位 (mmp-p)	26	30	30	51	—※1	5
	最大搭載質量 (kg)	15	15	120	100	15	10
振動発生機	所要電力 (kVA) ※2	0.4	0.7	1.1	1.1	0.5	0.2
	型名	m030-CE	m060-CE	m120-CE	m130LS-CE	m030H	m060S
	テーブル支持方式	空気圧	空気圧	エアサスペンション	エアサスペンション	ゴムパネ	空気圧
	可動部質量 (kg)	0.6	1.2	2.4	10	1.9	10 (垂直補助振動台を含む)
	可動部寸法 (φmm)	114	114	174	φ180	65	114
	寸法 (mm)	φ190 × H240	φ230 × H281	φ320 × H327※3	W 410 × H592 × D 460	φ190 × H275	φ230 × H408.5
電力増幅器	質量 (kg)	22	40	110	250	30	70
	型名	MA1-CE	MA1-CE	MA1-CE	MA1-CE	MA1-CE	MA1-CE
	最大出力 (kVA)	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	寸法 (mm) W × H × D	430 × 149 × 430	430 × 149 × 430	430 × 149 × 430	430 × 149 × 430	430 × 149 × 430	430 × 149 × 430
冷却	質量 (kg)	25	25	25	25	25	25
	冷却方式	強制空冷	強制空冷	強制空冷	強制空冷	強制空冷	強制空冷
	DC ファン	振動発生機に内蔵	振動発生機に内蔵	振動発生機に内蔵	振動発生機に内蔵	振動発生機に内蔵	振動発生機に内蔵

※1 下限周波数1000Hzと最大加速度200m/s²によって制約される値になります。(微小値であり、保証値ではありません。)
※2 所要電源・電圧1φ:AC100 V/200 V ±10 %、50/60 Hz (左記以外の電源・電圧の場合はお問い合わせください。)
※3 防振ベース (W410xH45xD410mm) は標準装備です。
※ 総合仕様の数値はシステムの最大能力を表記しており、保証期間内の連続使用をお約束する数値ではありません。耐久試験は最大能力の70%程度を目安に計画してください。それ以上でご使用の場合はIMVにお問い合わせください。
※ 振動数範囲は使用するセンサーと振動制御器により異なります。
※ CE対応システムに関して、質量・寸法等が変わることがあります。

IMV株式会社

<https://we-are-imv.com/>

本社・大阪営業所 〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2-6-10
東京営業所 〒104-0045 東京都中央区築地7-2-1 THE TERRACE TSUKIJI 4階 EAST
名古屋営業所 〒470-0217 愛知県みよし市根浦町5-2-18

Tel. 06-6478-2575 Fax. 06-6478-2537
Tel. 03-6226-5031 Fax.03-6226-5032
Tel. 0561-35-5188 Fax. 0561-36-4460



DSS事業本部
MES事業本部
IMV先端技術研究所
営業本部
品質保証部
人事・総務部



CI/14640E
大阪サイト

※本体及び外観は改良のため、予告なしに変更することがあります。

2021年8月制作



m-series

静音タイプで異音検査に最適

低騒音小型振動試験装置

特長 01 小型ながら幅広い試験に対応

特長 02 設置場所を選びません(AC100V で使用可能)

特長 03 低騒音 (オプションで自然空冷モード機能追加可能)



	小型試験品に	重量物に	輸送試験に	高周波試験に
振動数範囲	0~3000 Hz	0~2000 Hz	2~1000 Hz	1000~10000 Hz
試験品質量	15kg 以内	120kg 以内	100kg 以内	15kg 以内
適応機種	m030 m060	m120	m130LS	m030H

IMV CORPORATION

m030/MA1-CE

小型・静音タイプでありながら、
本格的な試験にも対応可能な実力機。

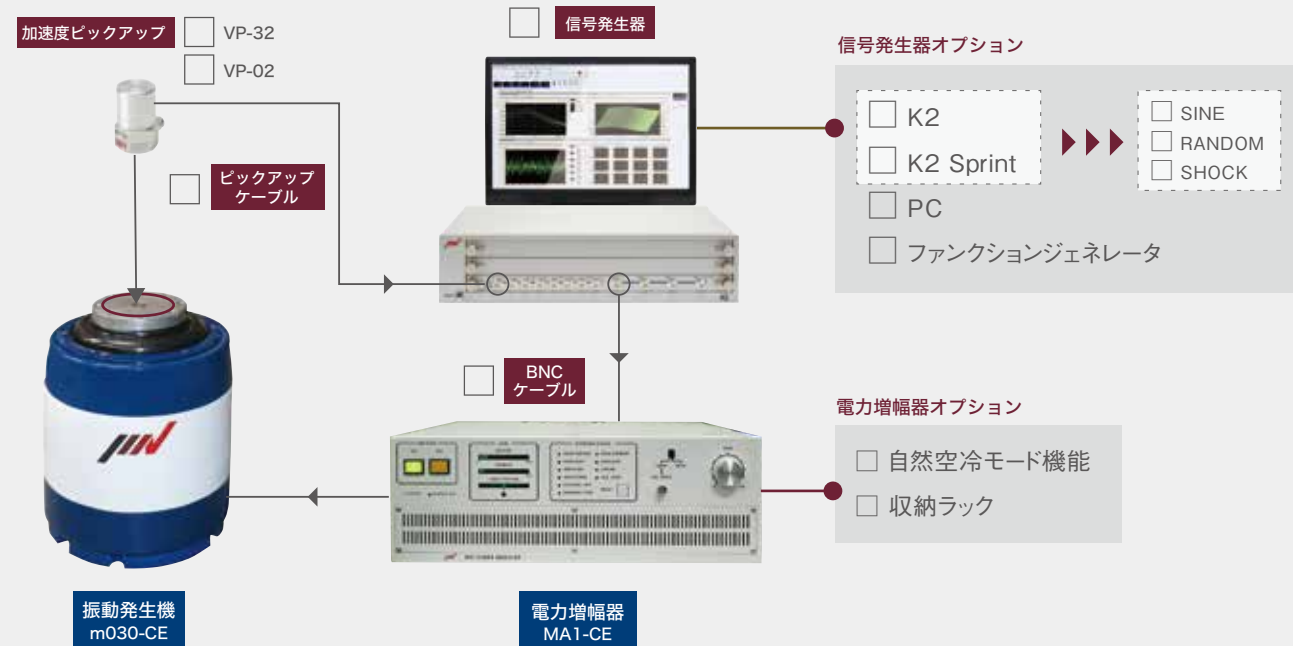


基本システム型名	m030/MA1-CE	型名	m030-CE
振動数範囲 (Hz)	0 ~ 3000	テーブル支持方式	空気圧
加振力		可動部質量 (kg)	0.6
正弦波 (N)	300	可動部寸法 (φmm)	114
ランダム波 (N rms)	210	寸法 (mm)	φ190 x H240
ショック波 (N)	300	質量 (kg)	22
最大加速度		型名	MA1-CE
無負荷 (m/s ²)	500	最大出力 (kVA)	1.0
0.5kg 負荷 (m/s ²)	272	寸法 (mm) W x H x D	430 x 149 x 430
1.0kg 負荷 (m/s ²)	187	質量 (kg)	25
最大速度 (m/s)	1.6	冷却方式	強制空冷
最大変位 (mmp-p)	26	冷却	DC ファン
最大搭載質量 (kg)	15		振動発生機に内蔵
所要電力 (kVA) *1	0.4		

※1 所要電源・電圧1φAC100 V/200 V ±10 %, 50/60 Hz
(上記以外の電源・電圧の場合はお問い合わせください。)
※2 標準価格は振動発生機と電力増幅器のセット価格になります。
※ 総合仕様の数値はシステムの最大能力を表記しており、保証期間内の連続使用をお約束する数値ではありません。
※ 耐久試験は最大能力の70%程度を目安に計画してください。それ以上でご利用の場合はIMVにお問い合わせください。
※ 振動数範囲は使用するセンサーと振動制御器により異なります。
※ CE対応システムに関して、質量・寸法等が変わることがあります。

システム構成

■ 標準装備品 ■ オプション品



m030 対応 垂直補助テーブル

振動台では乗り切らない大きさの試験品は、補助テーブルを使用します。m030の最大搭載質量(15kg) からテーブルの質量を引いた範囲内の質量の試験品を載せてください。補助テーブルを使用すると上限周波数は試験機単体で使用するよりも小さくなります。

型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	材質
TBV-125-m30-A	125 × 125 × t20	0.9	2000	アルミニウム合金
TBV-200-m30-A-G [※]	200 × 200 × t20	2.7	1500	アルミニウム合金
TBV-200-m30-M-G [※]	200 × 200 × t20	1.9	1500	マグネシウム合金

※印の小型振動発生機と垂直補助テーブルの組合せはリニアベアリング式の横荷重補強ガイド機構 (GDP) が付加されます。なおその場合、横荷重補強ガイド追加により可動部質量が増加します。



m030 対応 水平補助テーブル

振動台では乗り切らない大きさの試験品は、補助テーブルを使用します。m030の最大搭載質量(15kg) からテーブルの質量を引いた範囲内の質量の試験品を載せてください。補助テーブルを使用すると上限周波数は試験機単体で使用するよりも小さくなります。

型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	材質
TBH-200-m30-A-MB	200 × 200 × t20	4.0	500	アルミニウム合金
TBH-315-m30-A-MB	315 × 315 × t20	7.5	500	アルミニウム合金

左右の揺れの試験に



m030 対応 立方体加振治具

振動発生機に直接取付け、X・Y・Z軸3方向の加振を行う際に使用します。IMVの立方体治具にはA、Bの2タイプがあり、Aタイプはそのまま側面に試料を取り付け、Bタイプは試料取付板を介して供試品を取り付けて使用します。

型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	材質
TCJ-A150-m30-A	150 × 150 × 150	5.5	2000	アルミニウム合金
TCJ-A150-m30-M	150 × 150 × 150	4.0	2000	マグネシウム合金
TCJ-A160-m30-A	160 × 160 × 160	6.5	2000	アルミニウム合金
TCJ-A160-m30-M	160 × 160 × 160	4.6	2000	マグネシウム合金
TCJ-B150-m30-A	150 × 150 × 150	3.5	2000	アルミニウム合金
TCJ-B150-m30-M	150 × 150 × 150	2.5	2000	マグネシウム合金
TCJ-B160-m30-A	160 × 160 × 160	4.0	2000	アルミニウム合金
TCJ-B160-m30-M	160 × 160 × 160	2.8	2000	マグネシウム合金



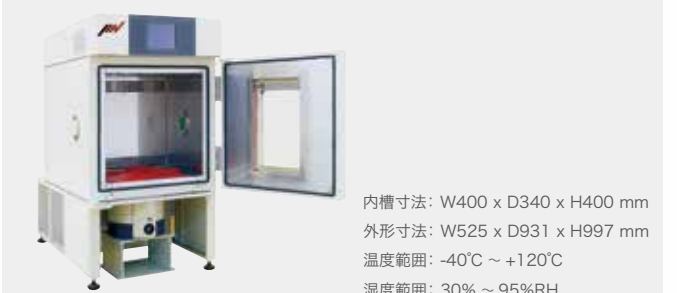
防音ボックス

防音BOXに入れたまま試験できるので、さらなる低騒音で試験可能です。



恒温恒湿槽

急激な温度変化にさらされる部品の機能試験・耐久試験が可能です。



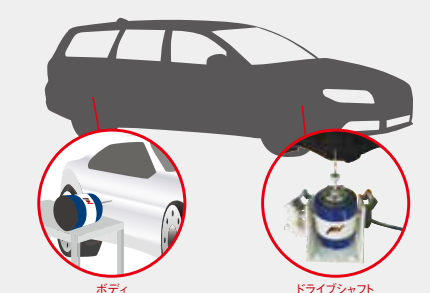
非常停止スイッチ

異常発生時、装置を緊急停止させることが可能です。



加振ロッド

車体等へ振動を印加することで、モーダル解析の実施が可能です。



m060/MA1-CE

小型・静音タイプでありながら、
本格的な試験にも対応可能な実力機。

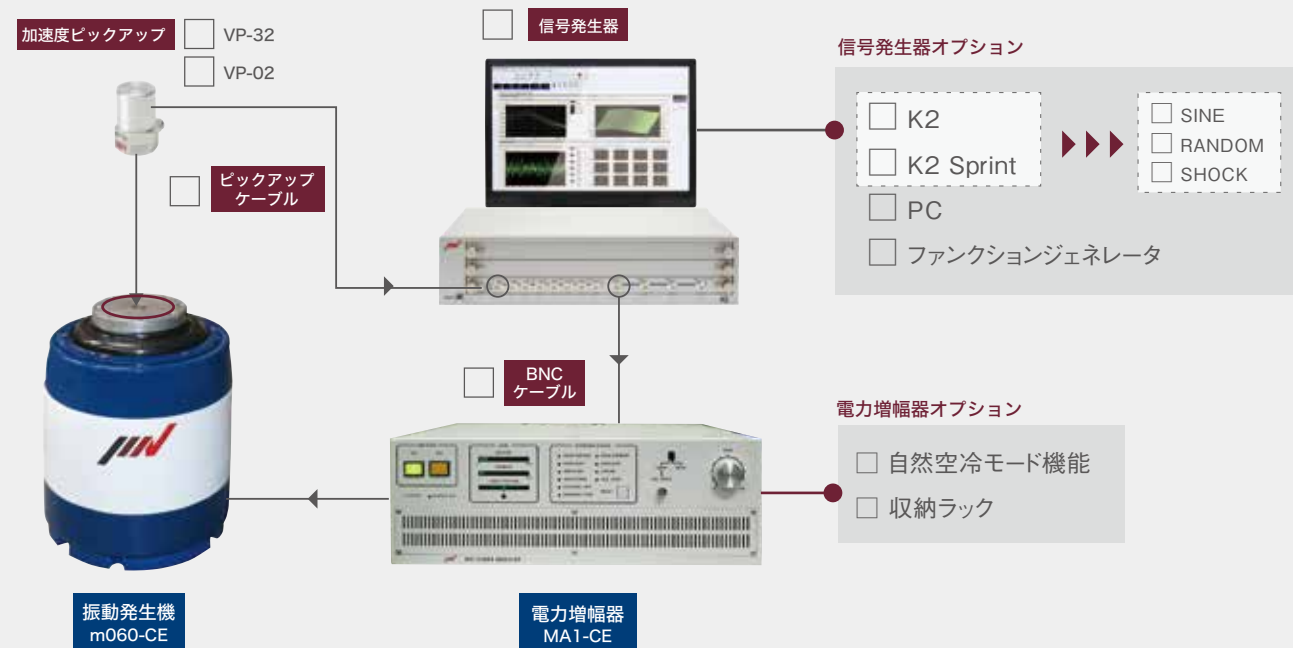


基本システム型名	m060/MA1-CE	型名	m060-CE
振動数範囲 (Hz)	0 ~ 3000	テーブル支持方式	空気圧
加振力		可動部質量 (kg)	1.2
正弦波 (N)	600	可動部寸法 (φmm)	114
ランダム波 (N rms)	420	寸法 (mm)	φ230 × H281
ショック波 (N)	600	質量 (kg)	40
最大加速度		型名	MA1-CE
無負荷 (m/s ²)	500	最大出力 (kVA)	1.0
0.5kg 負荷 (m/s ²)	352	寸法 (mm) W × H × D	430 × 149 × 430
1.0kg 負荷 (m/s ²)	272	質量 (kg)	25
最大速度 (m/s)	1.6	冷却方式	強制空冷
最大変位 (mmp-p)	30	冷却	DC ファン
最大搭載質量 (kg)	15		振動発生機に内蔵
所要電力 (kVA) ※1	0.7		

※1 所要電源・電圧1φAC100 V/200 V ±10 %, 50/60 Hz
(上記以外の電源・電圧の場合はお問い合わせください。)
※ 総合仕様の数値はシステムの最大能力を表記しており、保証期間内の連続使用をお約束する数値ではありません。
※ 耐久試験は最大能力の70%程度を目安に計画してください。それ以上でご使用の場合はIMVにお問い合わせください。
※ 振動数範囲は使用するセンサーと振動制御器により異なります。
※ CE対応システムに関して、質量・寸法等が変わることがあります。

システム構成

■ 標準装備品 ■ オプション品

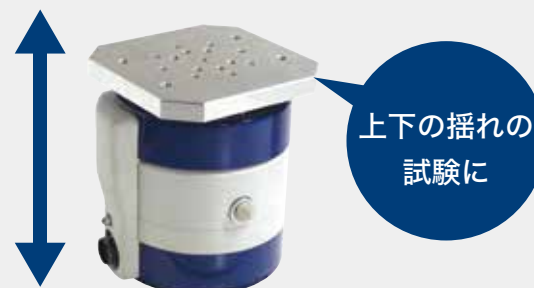


m060 対応 垂直補助テーブル

振動台では乗り切らない大きさの試験品は、補助テーブルを使用します。m060の最大搭載質量(15kg) からテーブルの質量を引いた範囲内の質量の試験品を載せてください。補助テーブルを使用すると上限周波数は試験機単体で使用するよりも小さくなります。

型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	材質
TBV-125-m60-A	125 × 125 × t20	0.9	2000	アルミニウム合金
TBV-200-m60-A	200 × 200 × t20	2.5	1500	アルミニウム合金
TBV-200-m60-M	200 × 200 × t20	1.7	1500	マグネシウム合金
TBV-315-m60-A-G※	315 × 315 × t30	8.8	1000	アルミニウム合金
TBV-315-m60-M-G※	315 × 315 × t30	6.1	1000	マグネシウム合金

※印の小型振動発生機と垂直補助テーブルの組合せはリアアベアリング式の横荷重補強ガイド機構 (GDP) が付加されます。なおその場合、横荷重補強ガイド追加により可動部質量が増加します。



m060 対応 水平補助テーブル

振動台では乗り切らない大きさの試験品は、補助テーブルを使用します。m060の最大搭載質量(15kg) からテーブルの質量を引いた範囲内の質量の試験品を載せてください。補助テーブルを使用すると上限周波数は試験機単体で使用するよりも小さくなります。

型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	材質
TBH-200-m60-A-MB	200 × 200 × t20	4.0	500	アルミニウム合金
TBH-315-m60-A-MB	315 × 315 × t20	7.5	500	アルミニウム合金
TBH-400-m60-A-MB	400 × 400 × t20	12.3	500	アルミニウム合金

左右の揺れの試験に



m060 対応 立方体加振器具

振動発生機に直接取付け、X・Y・Z軸3方向の加振を行う際に使用します。IMVの立方体治具にはA、Bの2タイプがあり、Aタイプはそのまま側面に試料を取り付け、Bタイプは試料取付板を介して供試品を取り付けて使用します。

型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	材質
TCJ-A150-m60-A	150 × 150 × 150	5.5	2000	アルミニウム合金
TCJ-A150-m60-M	150 × 150 × 150	4.0	2000	マグネシウム合金
TCJ-A160-m60-A	160 × 160 × 160	6.5	2000	アルミニウム合金
TCJ-A160-m60-M	160 × 160 × 160	4.6	2000	マグネシウム合金
TCJ-B150-m60-A	150 × 150 × 150	3.5	2000	アルミニウム合金
TCJ-B150-m60-M	150 × 150 × 150	2.5	2000	マグネシウム合金
TCJ-B160-m60-A	160 × 160 × 160	4.0	2000	アルミニウム合金
TCJ-B160-m60-M	160 × 160 × 160	2.8	2000	マグネシウム合金



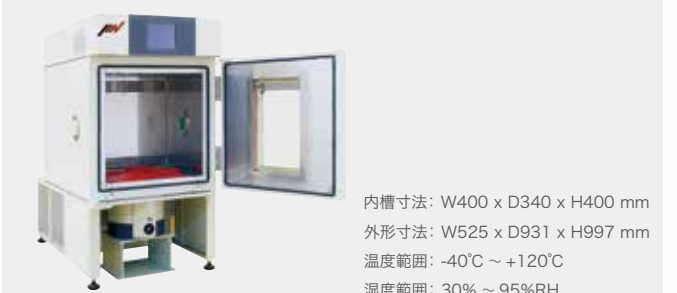
防音ボックス

防音BOXに入れたまま試験できるので、さらなる低騒音で試験可能です。



恒温恒湿槽

急激な温度変化にさらされる部品の機能試験・耐久試験が可能です。



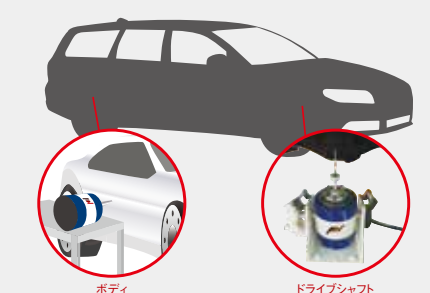
非常停止スイッチ

異常発生時、装置を緊急停止させることが可能です。



加振ロッド

車体等へ振動を印加することで、モーダル解析の実施が可能です。



m120/MA1-CE

小型・静音タイプでありながら、
120kg の重量物試験にも対応可能な実力機。

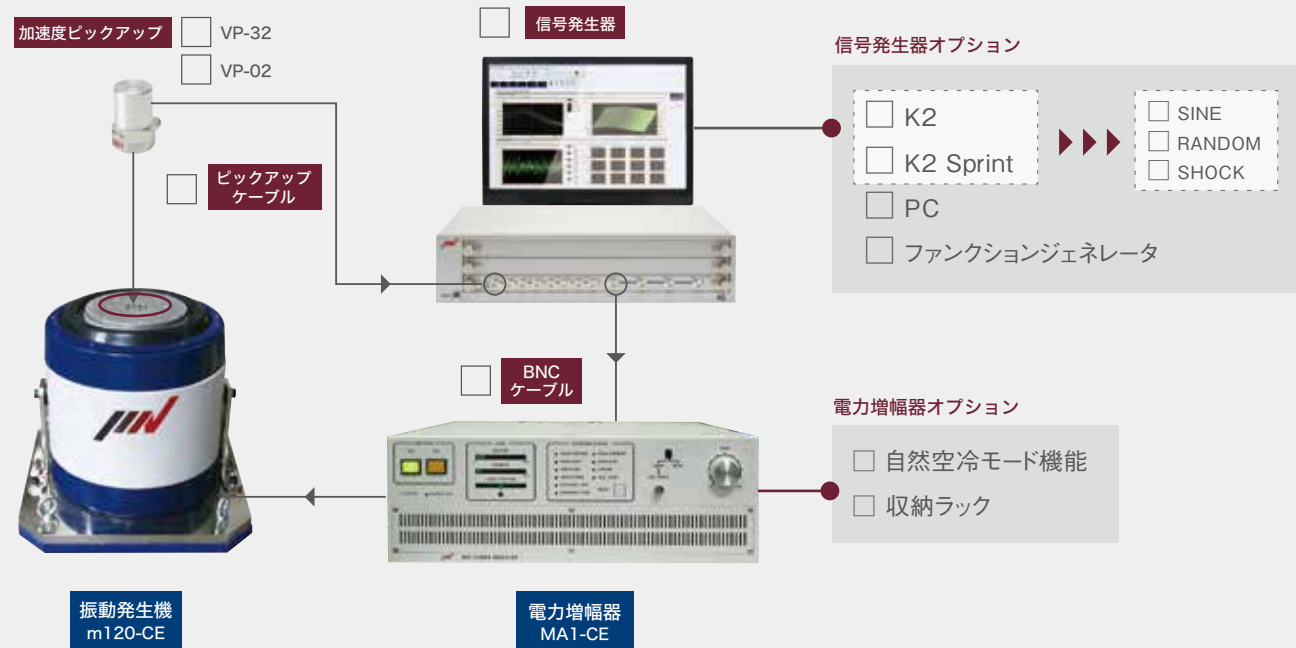


基本システム型名	m120/MA1-CE	型名	m120-CE
振動数範囲 (Hz)	0 ~ 2000	テーブル支持方式	エアサスペンション
加振力		振動発生機	
正弦波 (N)	1200	可動部質量 (kg)	2.4
ランダム波 (N rms)	840	可動部寸法 (φmm)	174
ショック波 (N)	1200	寸法 (mm)	φ320 x H327 ^{※2}
最大加速度		質量 (kg)	110
無負荷 (m/s ²)	500	型名	MA1-CE
0.5kg 負荷 (m/s ²)	413	最大出力 (kVA)	1.0
1.0kg 負荷 (m/s ²)	352	寸法 (mm) W x H x D	430 x 149 x 430
最大速度 (m/s)	1.6	電力増幅器	
最大変位 (mmp-p)	30	質量 (kg)	25
最大搭載質量 (kg)	120	冷却方式	強制空冷
所要電力 (kVA) ^{※1}	1.1	冷却	DC ファン
			振動発生機に内蔵

※1 所要電源・電圧1φ・AC100 V/200 V ±10 %, 50/60 Hz (上記以外の電圧・電圧の場合はお問い合わせください。)
 ※2 防振ベース (W410xD45xD410mm) は標準装備です。
 ※ 総合仕様の数値はシステムの最大能力を表記しており、保証期間内の連続使用をお約束する数値ではありません。
 ※ 耐久試験は最大能力の70%程度を目安に計画してください。それ以上でご使用の場合はIMVにお問い合わせください。
 ※ 振動数範囲は使用するセンサーと振動制御器により異なります。
 ※ CE対応システムに関して、質量・寸法等が変わることがあります。

システム構成

■ 標準装備品 ■ オプション品

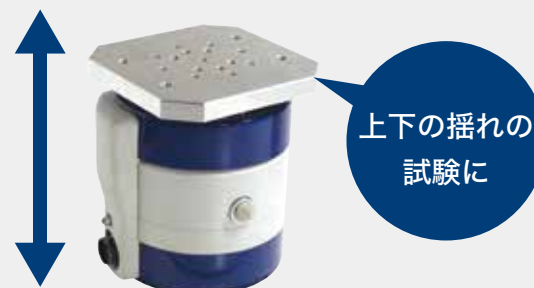


m120 対応 垂直補助テーブル

振動台では乗り切らない大きさの試験品は、補助テーブルを使用します。m120の最大搭載質量(120kg) からテーブルの質量を引いた範囲内の質量の試験品を載せてください。補助テーブルを使用すると上限周波数は試験機単体で使用するよりも小さくなります。

型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	材質
☐ TBV-200-m120-A	200 × 200 × t20	2.5	1500	アルミニウム合金
☐ TBV-200-m120-M	200 × 200 × t20	1.7	1500	マグネシウム合金
☐ TBV-315-m120-A	315 × 315 × t35	9.0	1000	アルミニウム合金
☐ TBV-315-m120-M	315 × 315 × t35	6.2	1000	マグネシウム合金
☐ TBV-400-m120-A-G [※]	400 × 400 × t35	15	600	アルミニウム合金
☐ TBV-400-m120-M-G [※]	400 × 400 × t35	10.4	600	マグネシウム合金

※印の小型振動発生機と垂直補助テーブルの組合せはリニアベアリング式の横荷重補強ガイド機構 (GDP) が付加されます。なおその場合、横荷重補強ガイド追加により可動部質量が増加します。



m120 対応 水平補助テーブル

振動台では乗り切らない大きさの試験品は、補助テーブルを使用します。m120の最大搭載質量(120kg) からテーブルの質量を引いた範囲内の質量の試験品を載せてください。補助テーブルを使用すると上限周波数は試験機単体で使用するよりも小さくなります。

型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	材質
☐ TBH-200-m120-A-MB	200 × 200 × t20	5.5	500	アルミニウム合金
☐ TBH-315-m120-A-MB	315 × 315 × t20	9.0	500	アルミニウム合金
☐ TBH-400-m120-A-MB	400 × 400 × t20	14.0	500	アルミニウム合金

左右の揺れの試験に



m120 対応 立方体加振器具

振動発生機に直接取付け、X・Y・Z軸3方向の加振を行う際に使用します。IMVの立方体治具にはA、Bの2タイプがあり、Aタイプはそのまま側面に試料を取り付け、Bタイプは試料取付板を介して供試品を取り付けて使用します。

型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	材質
☐ TCJ-A150-m120-A	150 × 150 × 150	5.5	2000	アルミニウム合金
☐ TCJ-A150-m120-M	150 × 150 × 150	4.0	2000	マグネシウム合金
☐ TCJ-A160-m120-A	160 × 160 × 160	6.5	2000	アルミニウム合金
☐ TCJ-A160-m120-M	160 × 160 × 160	4.6	2000	マグネシウム合金
☐ TCJ-B150-m120-A	150 × 150 × 150	3.5	2000	アルミニウム合金
☐ TCJ-B150-m120-M	150 × 150 × 150	2.5	2000	マグネシウム合金
☐ TCJ-B160-m120-A	160 × 160 × 160	4.0	2000	アルミニウム合金
☐ TCJ-B160-m120-M	160 × 160 × 160	2.8	2000	マグネシウム合金



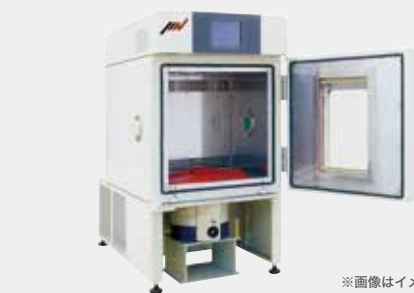
防音ボックス

防音BOXに入れたまま試験できるので、さらなる低騒音で試験可能です。



恒温恒湿槽

急激な温度変化にさらされる部品の機能試験・耐久試験が可能です。



※画像はイメージです。寸法・仕様等はお問合せください。

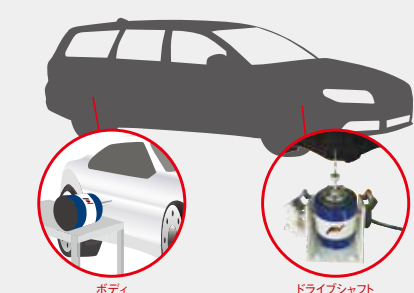
非常停止スイッチ

異常発生時、装置を緊急停止させることが可能です。



加振ロッド

車体等へ振動を印加することで、モーダル解析の実施が可能です。



m130LS/MA1-CE

MAX100kg、120 サイズ級の梱包物の
輸送振動試験に最適。



基本システム型名	m130LS/MA1-CE	型名	m130LS-CE
振動数範囲 (Hz)	2 ~ 1000	テーブル支持方式	エアサスペンション
加振力	正弦波 (N)	可動部質量 (kg)	10
	ランダム波 (N rms)	可動部寸法 (φmm)	180
	ショック波 (N)	寸法 (mm)	W410 x H592 x D460
総合仕様	最大加速度	質量 (kg)	250
	0.5kg 負荷 (m/s ²)	型名	MA1-CE
	1.0kg 負荷 (m/s ²)	最大出力 (kVA)	1.0
	最大速度 (m/s)	寸法 (mm) W x H x D	430 x 149 x 430
	最大変位 (mmp-p)	質量 (kg)	25
	最大搭載質量 (kg)	冷却方式	強制空冷
	所要電力 (kVA) ※1	冷却	DC ファン
			振動発生機に内蔵

※1 所要電源・電圧1φ・AC100 V/200 V ±10 %, 50/60 Hz
(上記以外の電源・電圧の場合はお問い合わせください。)
※ 総合仕様の数値はシステムの最大能力を表記しており、保証期間内の連続使用をお約束する数値ではありません。
※ 耐久試験は最大能力の70%程度を目安に計画してください。それ以上でご使用の場合はIMVにお問い合わせください。
※ 振動数範囲は使用するセンサーと振動制御器により異なります。
※ CE対応システムに関して、質量・寸法等が変わることがあります。

システム構成

標準装備品



m130LS 対応 垂直補助テーブル

振動台では乗り切らない大きさの試験品は、補助テーブルを使用します。m130LSの最大搭載質量(100kg) からテーブルの質量を引いた範囲内の質量の試験品を載せてください。補助テーブルを使用すると上限周波数は試験機単体で使用するよりも小さくなります。

型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	材質
TBV-500-m130LS-A	500 × 500 × t45	15	500	アルミニウム合金

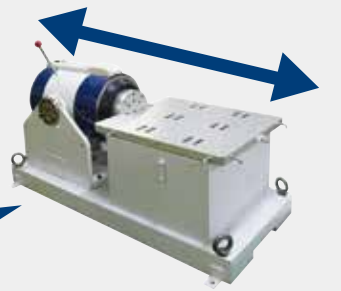


m130LS 対応 水平補助テーブル

振動台では乗り切らない大きさの試験品は、補助テーブルを使用します。m130LSの最大搭載質量(100kg) からテーブルの質量を引いた範囲内の質量の試験品を載せてください。補助テーブルを使用すると上限周波数は試験機単体で使用するよりも小さくなります。

型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	材質
TBH-500-m130LS-A-MB	500 × 500 × t20	28	500	アルミニウム合金

左右の揺れの
試験に



非常停止スイッチ

異常発生時、装置を緊急停止させることが可能です。

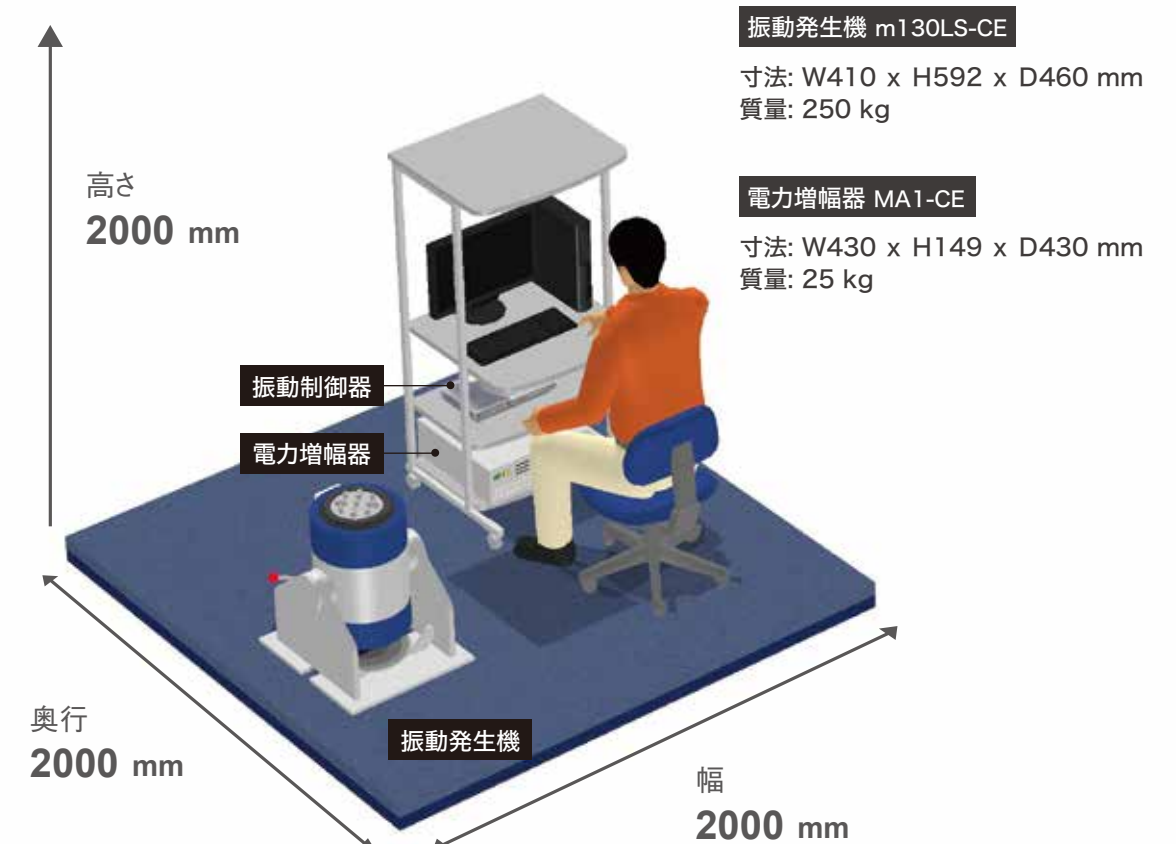


ランチャー規格オプション

規格で定義されているテスト条件のリストを選ぶだけで、テストファイルを自動的に作成します。



m130LS レイアウトイメージ



m030H/MA1

10,000Hz までの高周波に対応可能。

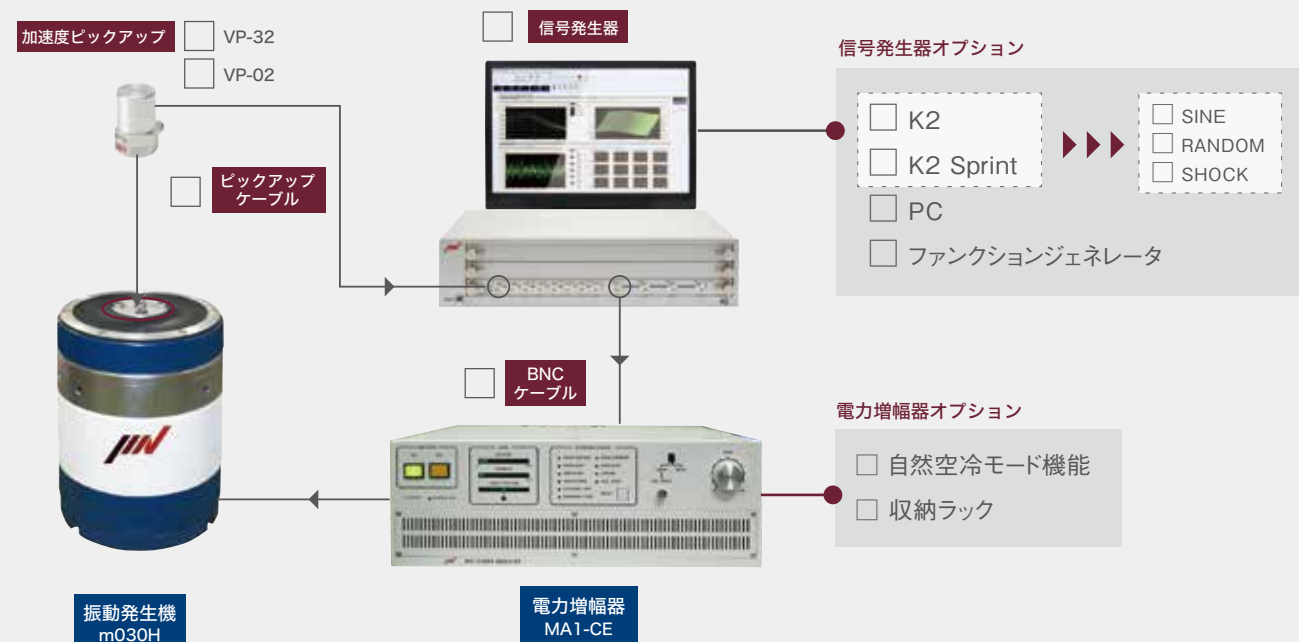


基本システム型名	m030H/MA1	型名	m030H
振動数範囲 (Hz)	1000 ~ 10000	テーブル支持方式	ゴムパネ
加振力		可動部質量 (kg)	1.9
正弦波 (N)	380	可動部寸法 (φmm)	65
ランダム波 (N rms)	266	寸法 (mm)	φ190 × H275
ショック波 (N)	380	質量 (kg)	30
最大加速度		型名	MA1-CE
無負荷 (m/s ²)	200	最大出力 (kVA)	1.0
0.5kg 負荷 (m/s ²)	158	寸法 (mm) W × H × D	430 × 149 × 430
1.0kg 負荷 (m/s ²)	131	質量 (kg)	25
最大速度 (m/s)	- ※2	冷却方式	強制空冷
最大変位 (mmp-p)	- ※2	冷却	DC ファン
最大搭載質量 (kg)	15		振動発生機に内蔵
所要電力 (kVA) ※1	0.5		

※1 所要電源・電圧1φ・AC100 V/200 V ±10 %, 50/60 Hz
(上記以外の電源・電圧の場合はお問い合わせください。)
※2 下振周波数1000Hzと最大加速度200m/s²によって制約される値になります。(微小値であり、保証値ではありません。)
※ 総合仕様の数値はシステムの最大能力を表記しており、保証期間内の連続使用をお約束する数値ではありません。
※ 耐久試験は最大能力の70%程度を目安に計画してください。それ以上でご利用の場合はIMVにお問い合わせください。
※ 振動数範囲は使用するセンサーと振動制御器により異なります。
※ CE対応システムに関して、質量・寸法等が変わることがあります。

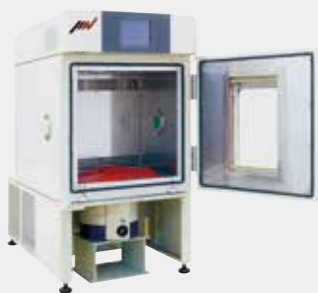
システム構成

■ 標準装備品 ■ オプション品



□ 恒温恒湿槽

急激な温度変化にさらされる部品の機能試験・耐久試験が可能です。



□ 非常停止スイッチ

異常発生時、装置を緊急停止させることが可能です。

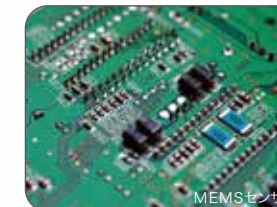


mシリーズで可能な試験品

自動車関連部品



電子機器類



医薬品



化粧品



食品



飲料品



各種センサ



梱包材



ドローン



医療機器



mシリーズを用いた試験事例

電子部品試験

コネクタ、コンデンサ、センサ、抵抗、LED等細かな電子部品の振動試験が可能。



銅板疲労試験

『銅及び銅合金薄板条の疲労特性試験』に対応した試験機。12枚の銅板を同時に試験&試験回数のカウントが可能。



耐震評価試験

自然災害に対する教育を目的として、関連機関にパッケージ納入。各種自然災害の機構が再現可能。



自動車関連試験

レール上で振動発生機の移動が可能。必要時、他の試験設備と組み合わせ使用が可能。



自動車関連試験

急激な温度変化にさらされる部品の機能試験・耐久試験が可能。



輸送試験

小型製品、梱包品の輸送試験を実施可能。(各種試験規格(JIS、IEC、MIL、ASTM、etc)に対応可能)



自動車関連試験

3軸同時加振の実車振動再現試験及びランダム試験が可能。低騒音加振機を半無響室と複合することで、暗騒音30dB以下、加振時騒音を40dB以下(1000Hz以上の異音成分)の環境にてラトル試験が可能。



自動車関連試験

小型の振動発生機を8台使った6自由度振動試験装置。インパネのキシミ音評価などの試験が可能。



動画

低騒音小型振動試験装置

**mシリーズのシステムは
シンプルで接続も簡単!**

Vibration Test Systems

mシリーズのシンプルな接続方法や利用シーンなどの説明動画です。



輸送試験の実施に最適!

女性でも簡単!
m130LSの使い方

Vibration Test Systems

多種多様な輸送試験の実施に最適なIMVの小型輸送振動試験装置は、女性でも簡単に操作ができます。



**m130LSで輸送規格
JIS Z 0232の実施!**

Vibration Test Systems

m130LSを用いた輸送振動規格JIS Z 0232の試験定義~試験実施までの手順を収録しています。



漫画コンテンツができました!

担当営業が語る!
**m130LS漫画コンテンツ
メイキングストーリー**

Vibration Test Systems

「m130LS」のメリットをわかりやすくお伝えする漫画コンテンツの魅力を担当営業が語ります。

